

地域に親しまれ、地域の宝を育んできた 「徳田保育園」の65年の歩みが 幕を閉じます。

元気な子、思いやりのある子を育んできました。

徳田地域の中で、一番古
い歴史を誇る徳田保育園。

その徳田保育園は、現代
の大きな社会問題として挙
げられている、少子化の流れ
で策定された「七尾市の保
育園・認定こども園の再編
計画」により、65年の歴史に
幕を閉じることになった。

戦後早々の昭和24年、徳
田小学校の一部を借りて開
設。その後、昭和29年に現在
の場所に移り、昭和57年に
現在の園舎が建設され、今
に至った。

65年の歴史に、2,224人

が卒園。卒園した人で、70歳

を超えた人もいる。この保育
園を卒園したおじいちゃん
やおばあちゃんが保育園に
来て、かわいらしい園児たち
とふれあうひとときがある
など、地域に親しまれてき
た保育園であった。

閉園式では、園児たちが
元気いっぱいに歌を歌い、その
姿を見た参加者から、一雫
の涙がこぼれていた。最後に
園児一人一人が願いを込め
た風船を天高く飛ばし、保
育園の歴史に幕を閉じた。



支えられて65年 ありがとう！

園長 近江 久美子

と思います。

徳田保育園の歩みは終
わりますが、子どもたち
は地域の宝として、これか
ら温かく見守ってくだ
さるよう切に願います。

徳田保育園は、地元
の食材である筍（たけのこ）をイメージ
し、子どもたちがすくす
くと元気に育つ事を願
いながら、保育に取り組ん
できました。自然や文化に
触れ合いながら、思いやり
の心やふるさとを愛する
心も育んできました。

環境の変化を緩和する
ため、地域の皆様のご協力
をいただいたことで、転園
する子どもたちの新しい
環境にも順応してくれる



徳田保育園の沿革

昭和24年 4月	保育所開設（徳田小学校の一部を借用、地区社会福祉協議会による運営） 定員60人 県知事認可（6月1日付）
昭和26年 9月	現在地（八幡町）に移る 旧徳田村役場利用
昭和31年10月	県知事表彰
昭和50年10月	定員100人から定員120人に変更
昭和54年 4月	「徳田第1保育園」から「徳田保育園」に改名
昭和57年 3月	現在の保育園舎に改築
昭和58年 6月	温水プール建設
昭和60年 4月	定員80人
昭和63年 4月	定員60人
平成15年 4月	定員80人
平成21年 4月	定員50人
平成23年 6月	県知事優良保育園表彰
平成24年 4月	定員40人
平成25年 4月	定員30人

閉園までの経緯

平成23年3月	七尾市の保育園・認定こども園の 再編計画策定（徳田保育園閉園明記）
平成23年5月～7月	保護者ならびに地区関係者に説明会の開催
平成23年7月	徳田・あさひ・ひまわり保育園による 交流保育をスタート
平成26年2月	あさひ・ひまわり保育園と交えた最後の交流保育
平成26年3月	徳田保育園閉園

保育園の修了児童数

平成24年度まで	2,216人
平成25年度	8人
合計	2,224人

